

保管用

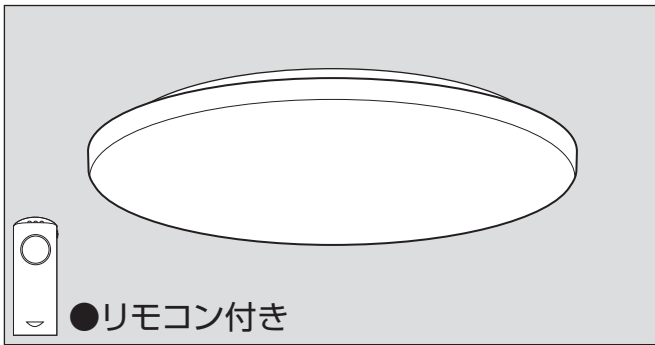
施工説明付き

保証書別添付

## 取扱説明書

# 住宅用照明器具 (シーリングライト)

品番 HHPFZ4204



●リモコン付き

## もくじ

安全上のご注意	2
各部のなまえと付属部品	3
照明器具を取り付ける	4
照明器具を取り外す	5
あかりをつける・消す	6
複数のリモコン照明器具を操作する	7
お手入れ・ランプ交換	7
ご使用上に関するお知らせ	裏表紙
故障かな?と思ったら	裏表紙
仕様	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

### お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
特に、ご使用前に「安全上のご注意」(2~3ページ)を必ずお読みください。  
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

### 工事店様へ

- この説明書は必ずお客様にお渡しください。


# 安全上のご注意



必ずお守りください


人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。


■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

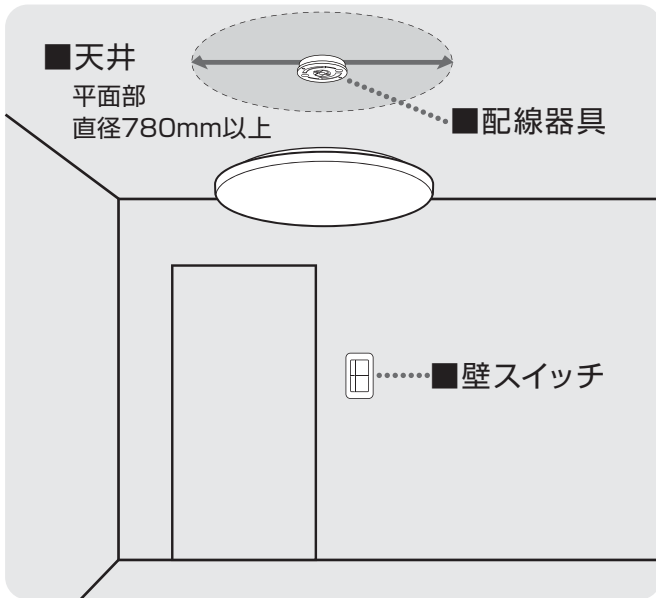
  してはいけない内容です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



 実行しなければならない内容です。

## 警告

### ■配線器具



●がたついたり、破損している配線器具(ローゼット・引掛シーリング)には取り付けない

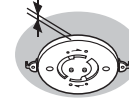
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。  ×  ×  
がたつき・破損

●適正な状態にない配線器具には無理に取り付けない

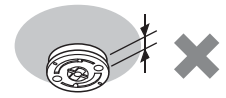
落下によるけがのおそれがあります。  
出しろの少ないもの



禁止

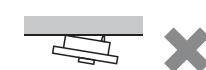


ローゼット10mm未満



引掛シーリング19mm未満

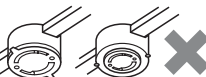
斜めに取り付けられたもの



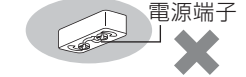
シーリングハンガーが取り付けられたもの




ケースウェイに取り付けられたもの



電源端子露出タイプ



 ●必ず上図のような平面部の直径が780 mm 以上の天井に取り付ける  
必ず守る 落下によるけがのおそれがあります。

●凹凸のある場所に取り付けない  
落下によるけがのおそれがあります。



船底天井 格子天井 竿縁天井



禁止

●傾斜した場所に取り付けない  
火災、落下によるけがのおそれがあります。



◎この器具は水平天井面取り付け専用です。

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する  
火災のおそれがあります。



必ず守る



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。(取り外しには資格が必要です。)

### ■その他

●器具を改造したり、部品交換をしない  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



分解禁止

●交流100ボルトで使用する  
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。



必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

# ⚠ 注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください
- 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
- ◎1年に1回は「安全チェックシート」(保証書内在中)に基づき、自主点検してください。
- 付属の梱包材は取り除いて使用する。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- カバーは確実に取り付ける。落下してけがのおそれがあります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらないやけどの原因となることがあります。
- ◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
- 火災、感電の原因となることがあります。
- ◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない
- 火災の原因となることがあります。
- ◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

## 各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

### 照明器具

#### 本体取り付け用付属部品

アダプタ (1個)

補修品番NZ2716M

ボタン

#### 配線器具

(付属していません。)

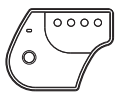
#### 本体

(アース端子があります。)

※器具本体裏面に3ヶ所ついている黒スポンジは取らないでください。

黒スポンジ

#### リモコン受信器



操作方法は、6・7ページ参照

#### ソケット



#### ランプ口金



#### ランプ支持バネ(2カ所)

※固定用テープをゆっくりとはがしてください。

ランプ 85形ツインパルック  
プレミアム蛍光灯

交換方法は、7ページ「お手入れ・ランプ交換」参照

※ランプを動かすと音がする場合がありますが、異常ではありません。

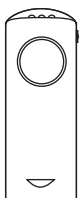
コネクタ

豆球 (常夜灯・5W)

#### カバー

#### リモコン付属部品

リモコン  
HK9335  
(1個)

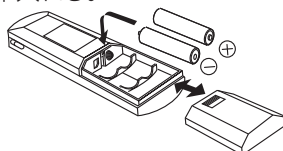


操作方法は、6・7ページ参照

単3形  
乾電池  
(2本)



- リモコンの裏ボタンを開けて、単3形乾電池を2本入れる。



# 照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

※必ず壁スイッチと併用してください。☎裏表紙「ご使用上に関するお知らせ」参照

## 1 天井についている配線器具を確認する

下記以外の配線器具の場合、配線器具が設置されていない場合、取り付けできません。

◎販売店、工事店に配線器具の取り替え、取り付けをご依頼ください。  
※工事には資格が必要です。

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。2の作業へ進んでください。



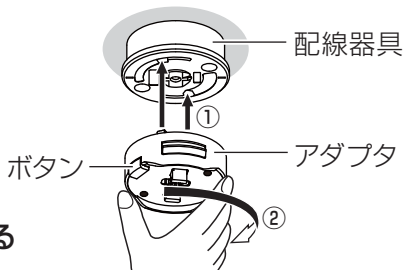
天井からの出しが 22 mm の配線器具

天井からの出しが 11 mm の配線器具

## 2 天井の配線器具にアダプタを取り付ける

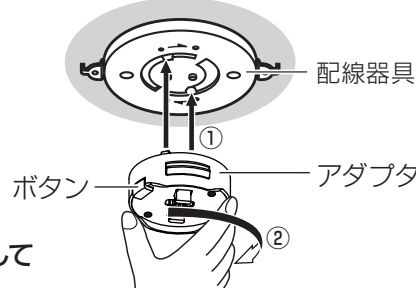
①位置を合わせる

②カチッと音がするまでアダプタを右に回して取り付ける



確認

ボタンを押さずに左に回して外れないことを確認する

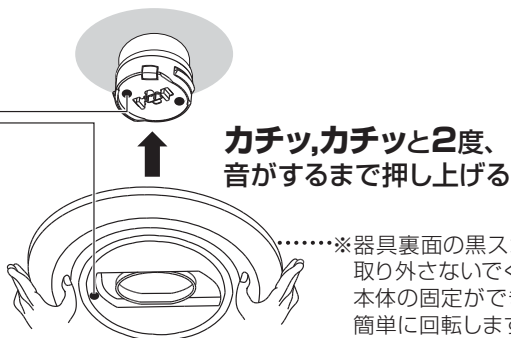


## 3 本体を押し上げて取り付ける

◎取り付けの際、ランプを持たないでください。

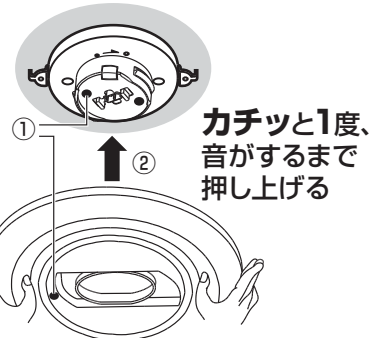
①印(黒丸)を合わせる

②カチッと音がするまで本体を押し上げる



カチッと2度、音がするまで押し上げる

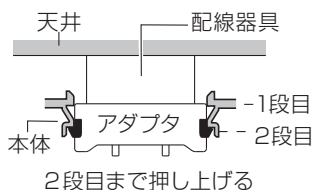
※器具裏面の黒スポンジは取り外さないでください。本体の固定ができなくなり簡単に回転します。



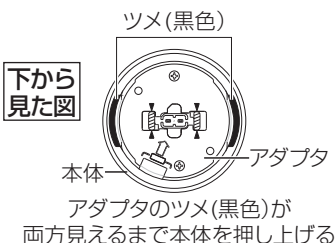
カチッと1度、音がするまで押し上げる

### ●アダプタの本体取り付け位置

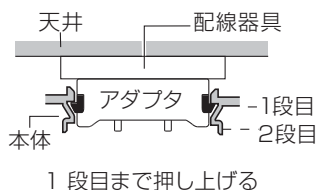
横から見た図



下から見た図

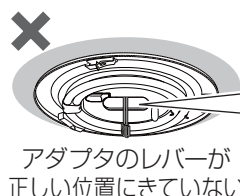
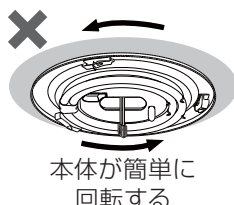
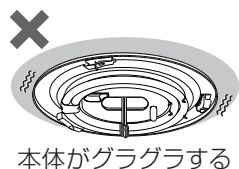


横から見た図

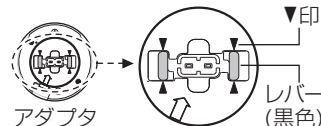


確認

本体が正しく取り付けられているか必ず確認する。

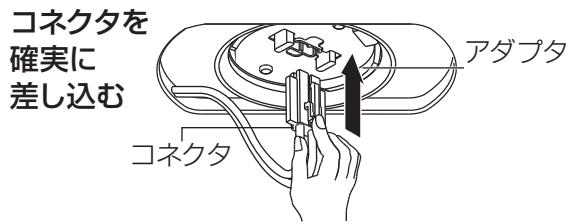


○レバーと▼印が合っているとコネクタは接続できます(下図参照)



上図の場合、正しく取り付けされていないので3を再度行ってください。

## 4 コネクタをアダプタに差し込む

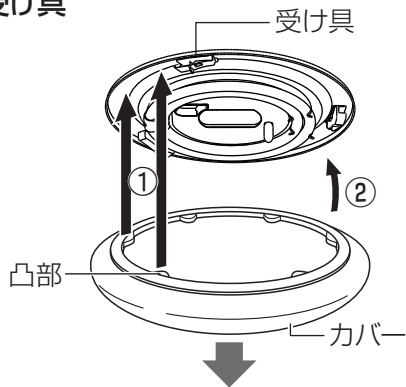


### 確認

- コネクタが差し込めない場合は  
本体が正しく取り付けられていません。  
→差し込めない場合は、前ページ **3** に戻る。
- 引っ張って、コネクタが抜けないことを確認する。

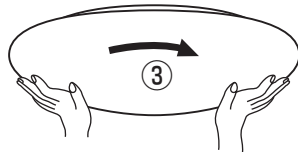
## 5 カバーを取り付ける

- ①カバーの凸部2カ所を  
本体の受け具と受け具  
の間に合わせる



- ②カバーを  
持ち上げる

- ③カバーを  
止まるまで  
右に回す



### 注意



カバーは確実に取り付ける  
落下してけがのおそれがあります。

### 確認

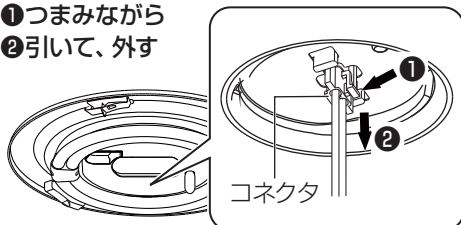
バランスを見て、カバーが水平に  
取り付けられていることを確認する。  
→水平ではない場合は、カバーを左に回して外し、  
再度、**5** を行う。

## 照明器具を取り外す

安全のため、電源を切ってから行ってください

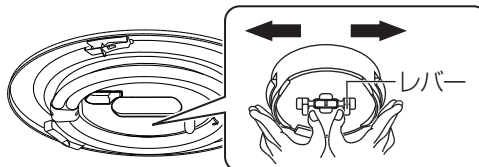
### 1 コネクタを外す

- ①つまみながら  
②引いて、外す



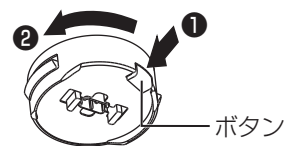
### 2 本体を外す

本体を支えながらレバーを  
矢印の方向(左右)に広げる



### 3 アダプタを外す

- ①ボタンを押しながら  
②左に回す

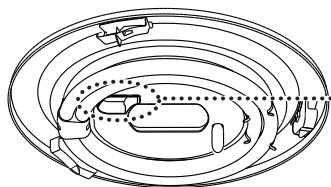


# あかりをつける・消す

## リモコンで照明器具を操作する

壁スイッチはONの状態にしてください。

### リモコン受信器 (本体)



#### リモコン受信部

リモコンからの信号を受けます。  
※傷つけたり、汚したりしないでください。

#### リセットスイッチ

動作が異常の場合の初期化などに使用  
各種設定を出荷時の初期設定に戻せます。

#### チャンネル設定スイッチ

器具のチャンネルを設定する場合に使用



7ページ  
「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

#### 音切入設定スイッチ

押すごとにリモコン操作時の音を切/入

#### OFF/ON スイッチ

押すごとに消灯/全灯

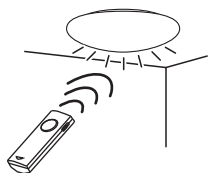
### リモコン

#### ON/OFFボタン

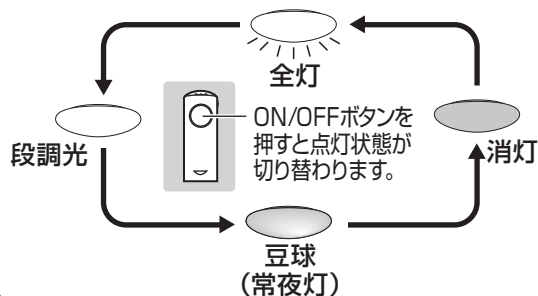
◎器具の全灯・段調光 (約60%の明るさで点灯)  
・豆球・消灯の切り替え

#### 送信のしかた

必ず「リモコン送信部」  
を照明器具に向けて  
操作してください。



#### リモコンで 点灯状態を切り替える

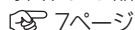


#### リモコン送信部

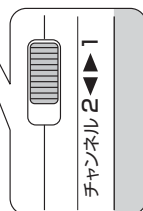
※傷つけたり、汚したりしないでください。

#### チャンネルスイッチ

操作する器具のチャンネル (1~2) を設定



7ページ  
「複数のリモコン照明器具を操作する」参照



#### 位置お知らせ蓄光シール

太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。  
◎明るさは、時間の経過にともない減少します。  
◎温度等の影響でも変化することがあります。

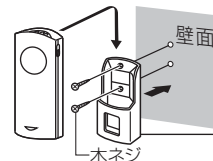
#### 別売部品

●リモコンボックスを使用して、紛失防止用に壁掛け収納できます。

リモコン  
ボックス  
(1個)  
HH4192



リモコン  
ボックス用  
木ネジ (2本)



リモコン  
ボックス

## 壁スイッチで照明器具を操作する

### 点灯・消灯する

壁スイッチ  
ON



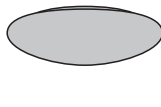
点灯



壁スイッチ  
OFF



消灯

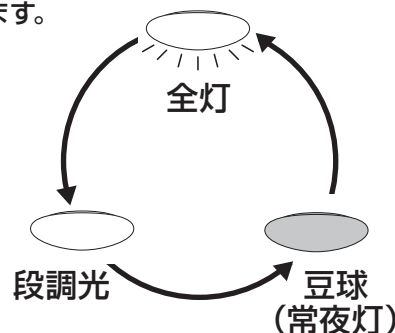


記憶している  
前回の「消灯前の明るさ」で  
点灯します

今回の「消灯前の明るさ」を  
記憶して消灯します

### 点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く(約2秒以内) OFF→ONすると  
点灯状態が切り替わります。



●壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。  
点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

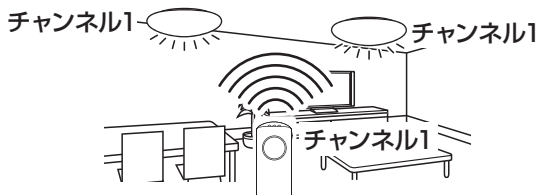
# 複数のリモコン照明器具を操作する

照明器具のチャンネルを変更できます

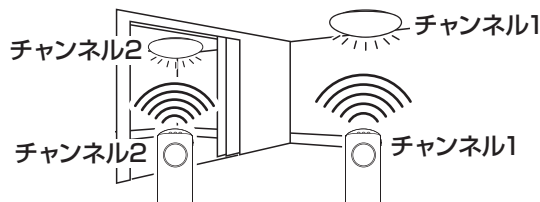
リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の器具が操作できます。  
また、リモコンで器具を操作できない時は、チャンネル設定が正しくない場合があります。

## チャンネル設定でできること

- 複数の器具を同時に点灯できます。  
※器具間の距離やリモコン操作の方向により、同時に点灯しないことがあります。  
(例) 一部屋に2台のリモコン照明器具がある場合



- 近くの器具を別々に点灯できます。  
(例) 隣室にもリモコン照明器具がある場合



- ① **チャンネル設定スイッチ** リモコン受信器の「チャンネル設定スイッチ」を押す  
↓  
「ピッ」と音がする
- ② **チャンネルスライダー** リモコンの「チャンネルスイッチ」を希望のチャンネルに合わせる  
(例: チャンネル2)
- ③ **リモコンのON/OFFボタン** リモコンのON/OFFボタンを押す  
↓  
「ピーッ」と音がして設定完了

## お手入れ・ランプ交換

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- リモコンのリモコン送信部は定期的にお手入れを行ってください。ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。
- 電池は半年を目安に取り替えてください。  
※付属の乾電池は、最初に使用するために用意しているもので、半年に満たないうちに消耗する場合があります。

**確認** シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

- ランプの明るさが低下したり、点滅をくり返したりするようになると寿命です。ランプを交換してください。

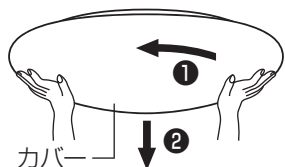
- パナソニック製ツインパルク プレミア蛍光灯をお買い求めください。種類が同じで光色の異なるランプも使用できます。



### ランプの交換方法

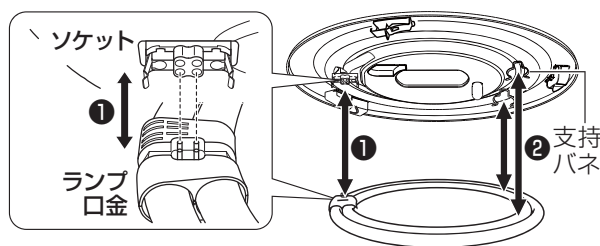
#### ① カバーを取り外す

- ① カバーを止まるまで左に回す
- ② カバーを外す



#### ② 古いランプを取り外す

- ① ランプ口金側を外す
- ② 支持バネ側を外す



#### ③ 新しいランプを取り付ける

- ① ランプ口金を確実にソケットに差し込む
- ② 支持バネで固定する
- ④ カバーを取り付ける  
5ページ  
「照明器具を取り付ける」手順 5 参照

# ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

## 【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- 周囲の温度が低いと、蛍光灯が明るくなるまで時間がかかったり、温まるまでちらつくことがあります。また、点灯直後のリモコン動作が悪い場合があります。
- 停電時、停電復帰時などで予期せぬ非常に短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。長時間使わないときは、壁スイッチをOFFしてください。
- 壁スイッチがないリモコン送信器の電池が消耗した場合やリモコン送信器を紛失した場合に点灯消灯ができません。(本体のリモコン受信器の「OFF/ONスイッチ」を押せば消灯/全灯は可能)
- 壁スイッチをOFFしなければ、消灯時も電力を消費します。
- 市販のLED豆球を使用すると、リモコンで「切」にしても完全に消灯しないことがあります。ご使用はお避けください。

## 【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

# 故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処置	参照ページ
点灯しない	コネクタが確実に差し込まれていない	①コネクタを一度抜き、..... ②本体を押し上げてから..... ③コネクタを再度、差し込む.....	☞ 5ページ ① ☞ 4ページ ③ ☞ 5ページ ④
	ランプ口金がソケットから外れている	ランプ口金をソケットに差し込む	☞ 7ページ
	ランプが切れている	ランプを交換する	☞ 「お手入れ・ランプ交換」
	壁スイッチがOFFになっている または、リモコンで消灯にして 壁スイッチをOFFにしていた	壁スイッチをONにする、または、 壁スイッチを素早くOFF→ONにする	☞ 6ページ ☞ 「壁スイッチで照明器具を操作する」
リモコンで 操作できない	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	☞ 3ページ
	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れる	☞ 「各部のなまえと付属部品」
	リモコンと照明器具のチャンネルが合っていない	リモコンのチャンネルスイッチを 変更して操作する	☞ 7ページ ☞ 「複数のリモコン照明器具を操作する」

## 上記の処置を行っても 現象が続く場合

- ①電源をいったん切り再度入れる
- ②器具内スイッチのリセットスイッチを押す
- ③器具のチャンネルを変更する ☞ 7ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

## 仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ	
AC100 V	50/60 Hz共用	74 W (リモコンOFF時 1.5W以下)	85形ツインパルクプレミア蛍光灯	クール色

# 保証とアフターサービス よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは...

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話 ( ) -	
お買い上げ日	年 月 日

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

\*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは...

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名	住宅用照明器具
●品番	○○○○○○
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器については3年間です。

またランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

\*保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

\*当社はこの照明器具の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

# パナソニック株式会社 インテリア照明ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2012

HHPFZ4204 - T3A1

N0809 - 010112